

新たな総合体育館の基本構想策定に向けた検討の進め方について（案）

「大規模スポーツ施設の在り方検討委員会」 提言（抜粋）

※H29.5に設置 計4回開催 H30.2に知事に提言書提出

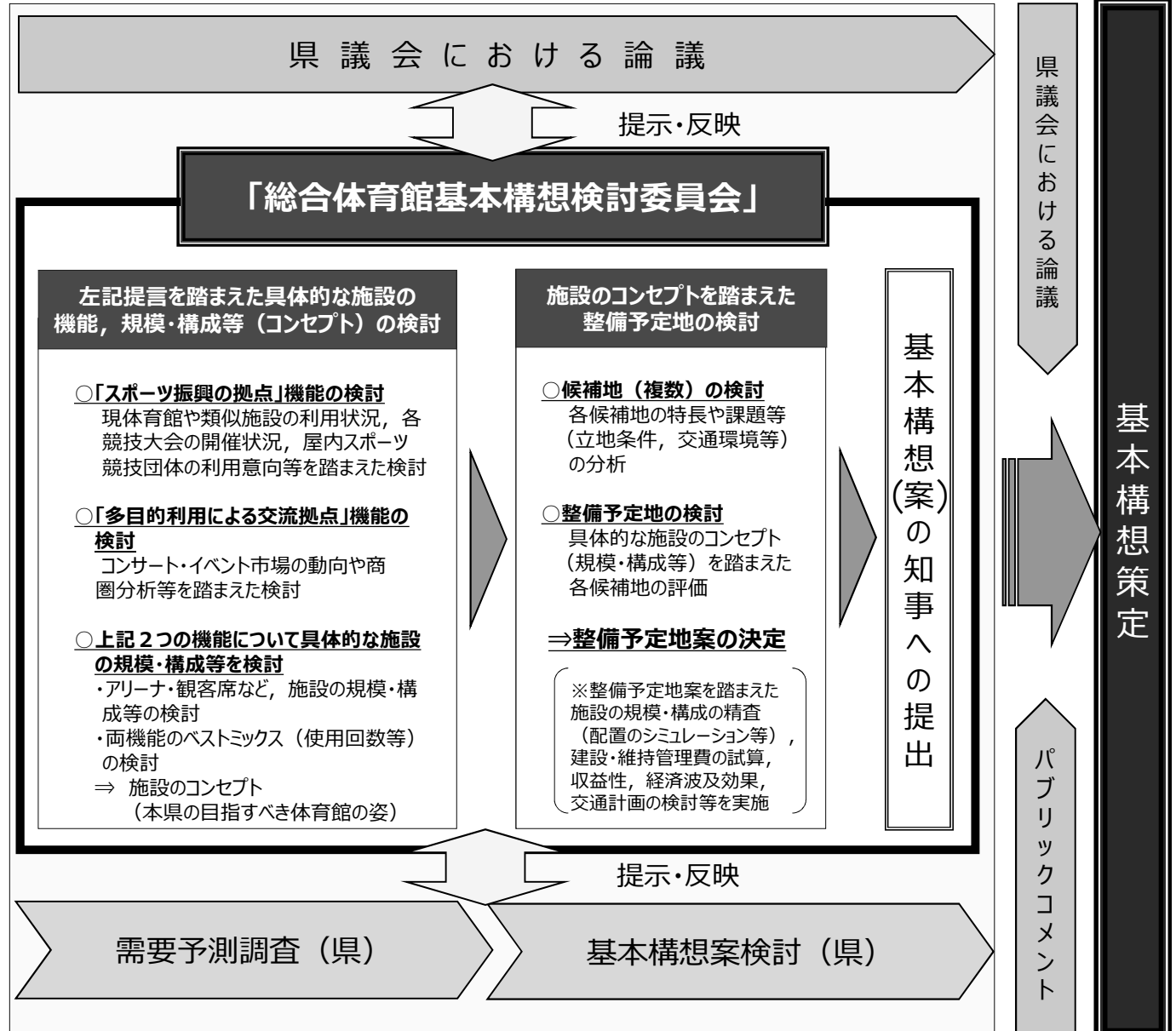
(1) 「本県のスポーツ振興の拠点」としての機能

- ① **スポーツを「する」視点**
 - ・県民誰もがスポーツに親しむ施設としての機能
 - ・多様なスポーツ競技の開催が可能な施設としての機能
 - ・全県的競技大会が会場を分散せず開催でき、大会運営の効率化が図られる機能
- ② **スポーツを「みる」視点**
 - ・国際・全国レベルの競技大会やプロスポーツの開催ができる機能
 - ・上記開催を通じ、一流のアスリートの競技を間近に観戦できる機能
- ③ **スポーツを「ささえる」視点**
 - ・教育機関等と連携したスポーツを支える人材育成の機能

(2) 「多目的利用による交流拠点」としての機能

コンサートやイベントなどの開催を通じて、様々な年代の人々が集まり、交流することができる場を提供する機能

新たな総合体育館は、上記（1）の機能に加え、上記（2）の機能があることが望ましい。



これまでの議論

今後の検討内容